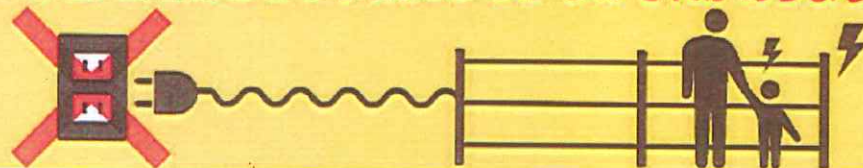


# 「電気さく」とは？

- 田畑や牧場などで、高圧の電流による電気刺激によって、野生動物の侵入や家畜の脱出を防止する「さく」のことです。
- 「電気さく」は、人に対する危険防止のために、電気事業法で設置方法が定められています。

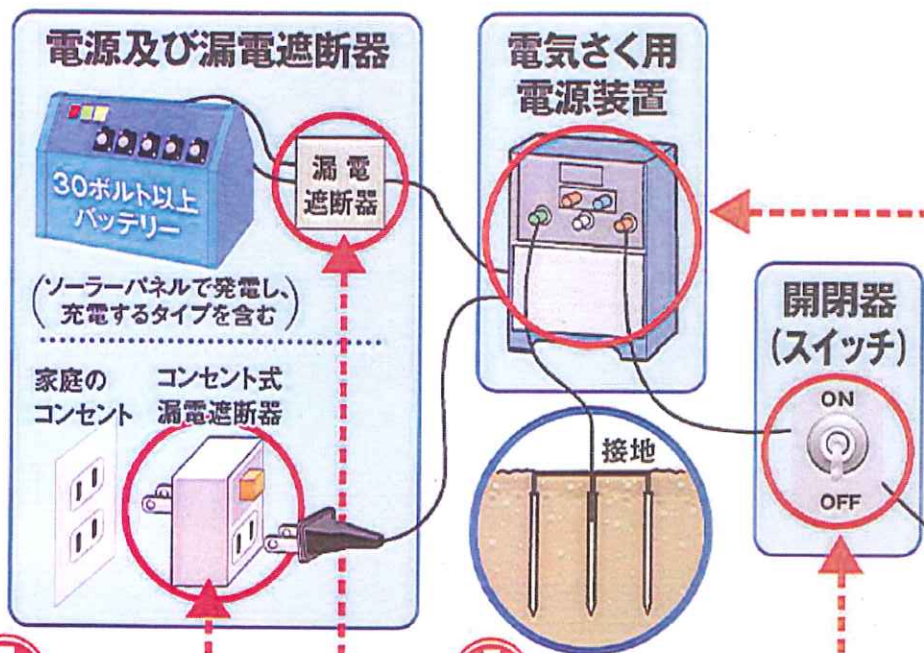
## 「電気さく」を設置する際の主な注意点

家庭用電源から直接、電気さくに電気を供給させることは絶対に行わないでください。  
**人や家畜を死傷させる事故につながるおそれがあります。**



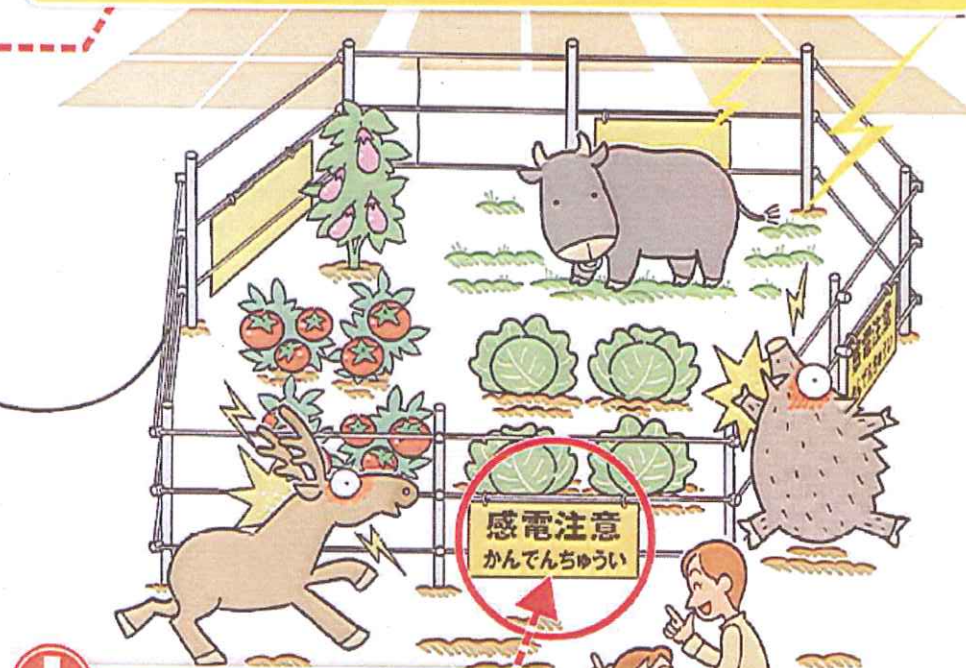
## 電気さく用電源装置の使用

電気さくに電気を供給する場合は、感電により人に危険を及ぼすおそれのないように、出力電流が制限される電気さく用電源装置を用いる必要があります。



**！ 漏電遮断器の設置**  
 電気さくを公道沿いなどの人が容易に立ち入る場所に設置する場合で、30ボルト以上の電源（家庭のコンセントなど）から電気を供給するときは、漏電による危険を防止するために、漏電遮断器を設置する必要があります。

**！ 開閉器（スイッチ）の設置**  
 電気さくに電気を供給する回路には、電気さくの事故等の際に、容易に電源から開放できるように、開閉器（スイッチ）を設置する必要があります。  
 ※電源装置本体に付属されており、容易に操作できる場合、外部に追加する必要はありません。



**！ 危険である旨の表示**  
 電気さくを設置する場合は、人が見やすいように、適切な位置や間隔、見やすい文字で危険である旨の表示を行う必要があります。